

(計数資料)

1. 損益の内訳

(単位：億円、%)

	平成28年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
業務純益	1,220	△ 125	△ 9.3
業務粗利益	4,822	△ 58	△ 1.2
資金利益	4,218	△ 144	△ 3.3
預貸金収支	3,251	△ 117	△ 3.5
有価証券利息配当金	976	△ 21	△ 2.1
役員取引等利益	339	△ 60	△ 15.0
その他業務利益	264	146	123.7
国債等債券関係損益	216	134	163.4
経費(△)	3,580	12	0.3
一般貸倒引当金繰入額(△)	21	54	-
臨時損益	64	△ 180	△ 73.8
個別貸倒引当金繰入額(△)	126	△ 9	△ 6.7
株式等関係損益	125	△ 102	△ 44.9
経常利益	1,284	△ 305	△ 19.2
特別損益	△ 17	△ 2	-
税引前中間純利益	1,267	△ 307	△ 19.5
法人税、住民税及び事業税(△)	265	△ 35	△ 11.7
法人税等調整額(△)	46	△ 104	△ 69.3
中間純利益	954	△ 168	△ 15.0

(注) 1. 計数は、平成28年9月末現在の会員行41行ベースである(特記ある場合を除く。以降同様)。

2. 預貸金収支 = (貸付金利息 - 金融機関貸付金利息 + 手形割引料) - 預金利息

3. 国債等債券関係損益 = 国債等債券売却益 + 国債等債券償還益 - 国債等債券売却損 - 国債等債券償還損 - 国債等債券償却

4. 株式等関係損益 = 株式等売却益 - 株式等売却損 - 株式等償却

2. 経費の内訳

(単位：億円、%)

	平成28年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
経費	3,580	12	0.3
人件費	1,834	△ 1	△ 0.1
給与・報酬	1,120	2	0.2
賞与	303	18	6.3
物件費	1,491	△ 6	△ 0.4
税金	253	18	7.7

3. 臨時損益の内訳

(単位：億円)

	平成28年度 中間期	前年同期比 増減額
臨時損益	64	△ 180
個別貸倒引当金繰入額	△ 126	9
貸出金償却	△ 17	22
株式等関係損益	125	△ 102
株式等売買損益	143	△ 87
株式等償却	△ 17	△ 14
貸倒引当金戻入益	107	△ 25
償却債権取立益	23	△ 39

(注) 利益に対して減少要因となった計数を△表示とした(増減額も同様)。

4. 経営諸指標

(単位：%、%ポイント)

	平成28年度 中間期	前年同期比
貸出金利回 (A)	1.42	△ 0.12
有価証券利回	1.21	△ 0.01
資金運用利回 (B)	1.29	△ 0.07
預金債券等原価 (C)	1.14	△ 0.03
預金債券等利回	0.06	△ 0.01
預金利回	0.06	△ 0.01
譲渡性預金利回	0.03	△ 0.07
経費率	1.08	△ 0.01
人件費率	0.55	△ 0.01
物件費率	0.45	△ 0.01
税金率	0.07	0.00
資金調達利回	0.07	△ 0.02
資金調達原価 (D)	1.12	△ 0.03
預貸金利鞘 (A-C)	0.28	△ 0.09
総資金利鞘 (B-D)	0.17	△ 0.04
預貸率 (未残)	73.65	1.16
〃 (平残)	73.03	1.00
預証率 (未残)	24.39	△ 0.41
〃 (平残)	24.24	△ 0.75
コア業純ROA	0.28	△ 0.06
コア業純ROE	6.05	△ 1.42
コア業務粗利益OHR	77.72	3.35

- (注) 1. コア業純ROA = (業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益) / (総資産平残 - 支払承諾見返平残) × (365/183) × 100
2. コア業純ROE = (業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益) / (純資産平残 - 新株予約権平残) × (365/183) × 100
3. コア業務粗利益OHR = 経費 / (業務粗利益 - 国債等債券関係損益) × 100

5. 与信関係費用

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成28年度 中間期	前年同期比	
		増減額/変化幅	増減率
貸倒引当金繰入額	40	70	-
貸出金償却	17	△ 22	△ 56.4
その他不良債権処理額	9	9	-
合計 (A)	68	59	655.6
与信費用比率 (X)	0.02	0.02	
預貸金利鞘 (Y)	0.28	△ 0.09	
(参考) 預貸金利鞘 - 与信費用比率 (Y-X)	0.26	△ 0.11	

- (注) 1. 貸倒引当金繰入額 = 一般貸倒引当金繰入額 + 個別貸倒引当金繰入額 + 特定海外債権引当勘定繰入額 - 臨時収益計上の取崩超過額
2. 与信費用比率 = 与信関係費用 / 貸出金(平残) × (365/183) × 100

6. 金融再生法開示債権

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成28年度 中間期末	平成27年度末比	
		増減額/変化幅	増減率
破産更生等債権	2,475	△ 101	△ 3.9
危険債権	7,883	△ 143	△ 1.8
要管理債権	1,412	△ 69	△ 4.7
開示債権 (A)	11,772	△ 312	△ 2.6
正常債権	491,510	6,283	1.3
総与信 (B)	503,283	5,971	1.2
金融再生法開示債権比率 (A/B)	2.33	△ 0.09	

7. リスク管理債権

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成28年度 中間期末	平成27年度末比	
		増減額/変化幅	増減率
破綻先債権	472	2	0.4
延滞債権	9,804	△ 235	△ 2.3
3カ月以上延滞債権	48	10	26.3
貸出条件緩和債権	1,364	△ 78	△ 5.4
合計 (A)	11,689	△ 302	△ 2.5
貸出金 (B)	497,867	5,738	1.2
リスク管理債権比率 (A/B)	2.34	△ 0.09	
貸倒引当金 (C)	3,793	△ 110	△ 2.8
特定債務者支援引当金 (D)	2	0	-
引当率 [(C+D)/A]	32.46	△ 0.10	

8. 単体自己資本比率 (国内基準：40行ベース)

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成28年度 中間期末	平成27年度末比	
		増減額/変化幅	増減率
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	34,521	234	0.7
コア資本に係る調整項目の額 (B)	691	△ 30	△ 4.2
自己資本の額 (C) = (A-B)	33,830	264	0.8
リスク・アセットの額の合計額(D)	349,388	3,585	1.0
自己資本比率 (C/D)	9.68	△ 0.02	

9. 主要勘定の内訳（未残）

（単位：億円、％）

	平成28年度 中間期末	前年同期末比 増減額	前年同期末比 増減率
貸出金	497,867	16,244	3.4
有価証券	163,222	78	0.0
国債	53,925	△ 6,583	△ 10.9
地方債	16,521	1,785	12.1
社債	41,883	△ 500	△ 1.2
株式	10,065	△ 774	△ 7.1
外国証券	19,449	35	0.2
その他の証券	21,216	5,975	39.2
商品有価証券	141	9	6.8
金銭の信託	323	△ 40	△ 11.0
コールローン	1,548	△ 1,022	△ 39.8
運用勘定計	700,893	11,064	1.6
繰延税金資産	649	△ 83	△ 11.3
資産 計	736,856	14,343	2.0
預金	649,871	10,831	1.7
譲渡性預金	19,264	685	3.7
コールマネー	1,801	1,398	346.9
調達勘定計	690,201	13,641	2.0
繰延税金負債	881	37	4.4
負債 計	698,493	13,383	2.0
純資産 計	38,362	960	2.6
負債及び純資産 計	736,856	14,343	2.0

以 上